

学部 / 看護専門領域 / 看護の発展
科目コード:130045

看護キャリア形成論 Nursing career Formation

担当教員	石川倫子、木田亮平、千田明日香、酒井麻衣										
実務経験	すべての担当者は、医療機関での実務経験を有し、それに基づき授業を行う。										
開講年次	4年次前期	単位数	1			授業形態	講義・演習				
必修・選択	必修	時間数	15								
該当ディプロマポリシー	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	◎	(6)	○			
Keywords	キャリア形成、キャリア発達、キャリアマネジメント、看護師養成教育、生涯学習、組織マネジメント、看護組織、安全管理、ケアの質保証、チーム医療、リーダーシップ										
学習目的・目標	<p>【目的】 看護のキャリアを形成していくためにキャリアマネジメントと組織マネジメントを理解する。キャリアマネジメントでは、看護専門職としての成長・発達過程、看護の専門性を発展させていく重要性、自己研鑽の意義を理解し、生涯学習を目指した社会資源の活用を学び、自身の将来設計を考える。組織マネジメントでは、質の高い看護を発展し続ける組織・チーム・個人の視点で、組織マネジメントを理解する。</p> <p>【目標】 1. 看護専門職としての成長・発達過程を理解する。 2. 看護専門職と生涯学習を理解する。 3. 看護の専門性を発展させていく重要性、自己研鑽の意義を理解する。 4. 看護サービスのマネジメントを理解する。 5. 看護ケアの質保証を理解する。 6. 組織・チームに対する看護専門職としてのリーダーシップを理解する。</p>										
授業計画・内容											
回	内容										
1	1. 看護専門職としての成長・発達過程 1) キャリア理論 2) キャリアと看護を取り巻く環境 3) キャリア形成に必要な能力 4) キャリアの開発支援										
2	2. 看護専門職と生涯学習 1) 看護の専門性を発展させていく重要性和自己研鑽の意義 2) 継続教育(新人看護職員研修)										
3	3. 看護サービスのマネジメント 1) 理念の形成と浸透 2) 看護の組織化(提供システム含む) 3) 人事労務管理 4) 物的資源の管理										
4	4. 安全なケアの提供と質保証 1) ケアの質評価 2) 看護技術の経済評価 5. 看護における危機管理 1) リスクマネジメント 2) 災害における看護管理										
5・6	6. 組織・チームに対する看護専門職としてのリーダーシップ 1) 組織開発 2) チーム医療における看護専門職としてのリーダーシップ 7. 看護マネジメントの実際 1) 複数患者の優先順位と時間配分の決定										
7-8	8. 看護マネジメントの実際 1) 複数患者の優先順位の体験 2) 体験の振り返りと次への自己課題										
教科書	系統看護学講座 看護管理 看護の統合と実践①、医学書院										
参考図書等	看護教育学 改訂第2版、南江堂 そのほか適宜紹介する										
評価方法・基準	目標1～4: 授業課題(40%)、目標5～6: 最終課題レポート(40%)、目標4・6: 授業の参加状況(20%)										
関連科目	教育学、統合実習										
教員から学生へのメッセージ	質の高い看護実践をするために、看護専門職としてのキャリアマネジメントと組織マネジメントを一緒に考えていきましょう。										